

平成 29 年(2017 年) 6 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書(1 日目)

平成 29 年 6 月 7 日(水)

割当時間(答弁を除く)

{	公 明 党	30 分
	な は の 翼	
	【無所属G】	25 分
	新 風 会	25 分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	桑 江 豊 (公 明 党)	<p>1 保育行政について</p> <p>2 福祉行政について</p> <p>3 防災行政について</p>	<p>(1) 待機児童解消に向けた取り組みについて以下伺う</p> <p>① 待機児童の現状</p> <p>② 今後の取り組み ア 子ども子育て支援計画の見直し イ 利用定員の調整(定員割れ問題) ウ 保育士の確保</p> <p>(2) 保育所への指導監査・立入調査について以下伺う</p> <p>① 認可園及び認可外の現状と課題</p> <p>② 課題解決に向けた取り組み</p> <p>こども医療費助成事業について以下伺う</p> <p>(1) 沖縄県見直しの方向性</p> <p>(2) 那覇市の対応</p> <p>防災士について以下伺う</p> <p>(1) 防災士とは</p> <p>(2) 本市の防災士認証者数</p> <p>(3) 今後の課題と取り組み</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		4 年金行政について	<p>年金受給資格期間の短縮について以下伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 年金受給資格期間短縮の概要 (2) 本市における対象者数 (3) 対象者に対する手続きの支援
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成29年6月7日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	大浜 安史 (公明党)	<p>1 福祉行政について</p> <p>2 教育行政について</p>	<p>(1) 平成26年4月に実施した消費税率引き上げ(5%→8%)による影響を緩和するための所得の少ない方々に対して、臨時福祉給付金(経済対策分)の支給について伺う</p> <p>① 臨時福祉給付金について伺う</p> <p>② 一人当たり1万5,000円の根拠について伺う</p> <p>(2) 障害者基本法の差別の禁止基本原則を具体化するため、障がいを理由とする不当な差別的取り扱いを禁止するいわゆる「障害者差別解消法」が施行されております。当局の取り組みについて伺う</p> <p>(3) 「放課後児童クラブ」について、共働き親にとって利活用の多い児童クラブは、学校内に専用施設や空き教室、アパート、児童館等で小学校区内に設置されている。児童クラブ数は、平成19年に37カ所、平成29年には81カ所に増えている 待機児童を解消するには、児童クラブの設置が必要である。児童クラブを設置するには、支援員の確保、支援の処遇改善が重要である。児童クラブの支援員の補助金増額について伺う</p> <p>文部科学省は2020年、新学習指導要領に従い新しく「プログラミング」教育が実施されている。ICT教育環境の整備が益々重要になって来る。現在、小中学校への電子黒板、タブレット端末、Wi-Fi化が現在整備中である 未設置の小中学校について、今後のICT教育環境整備について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成29年6月7日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	瀬長 清 (なはの翼 【無所属G】)	1 教育問題について	<p>(1) 英語教育について 文部科学省は、世界で活躍するグローバル人材の育成に取り組み、中学校3年生で英検3級程度以上の英語力を持つ生徒の割合と、英検1級以上に相当する資格を持つ教員の割合をそれぞれ50%にする目標を掲げていたが、2016年度英語教育実施状況調査の結果、生徒の割合は36%、教員の割合は32%となり、目標達成は厳しい状況になっている そこで、那覇市内の中学校3年生の英語力の状況について、当局の所見を求める</p> <p>① 2016年度の英語教育実施状況調査の結果、中学3年生で英検3級以上の英語力を持つと思われる生徒の割合は、何%か また、同調査で求められる英語力(英検準1級以上)を有する英語担当教員の割合は、何%か。当局は、この結果についてどのように認識しているか伺う</p> <p>② 現在、那覇市内の中学校において、英語力向上のため、どのような取り組みがされているのか伺う</p> <p>③ 英語力が伸びた自治体の中には、資格試験の検定料を補助したり、外部試験を導入したり、独自の取り組みをするケースも見られるが、那覇市においては、どうなっているか伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>2 医療問題について</p>	<p>(2) 小中学校における通級指導について 通常学校に在籍しながら、言語障がいや注意欠陥障がいなどを抱える子どもを対象に、障がいに応じて定期的に別室で指導を行う通級指導の対象となる小中学生の割合が、平成28年度9万8,311人となり、10年前の約2倍となっている。そのため、通級指導を設置する学校は年々増加しているが、教員不足などで小学校は25%、中学校は7%にとどまり、その対応が求められている そこで、那覇市の小中学校における通級指導の状況について、当局の所見を求める</p> <p>① 平成29年度通級による指導実施状況調査で、那覇市の小中学校において、通級による指導を受けている児童生徒の状況はどうか。10年前と比べてどうか</p> <p>② 通級指導の設置学校数は、何校か</p> <p>③ 通級指導の課題と今後の取り組みについて、どのように考えているか</p> <p>病院の耐震化について 厚生労働省が、昨年9月に実施した病院の耐震化について、沖縄県においては、94病院のうち震度6以上を想定した耐震基準を、「全ての建物に耐震性がある」と答えたのは、73病院の77.6%、「一部の建物に耐震性がある」は、7病院の7%、「全ての建物に耐震性がない」は1病院となっている そこで、那覇市立病院の耐震性について、当局の所見を伺う</p> <p>(1) 厚生労働省が、昨年9月に実施した病院の耐震化調査について、那覇市立病院はどのような結果になっているか</p> <p>(2) 調査の結果を踏まえ、当局は今後どのような取り組みを行なっていくか</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 環境問題について	<p>一般廃棄物（ごみ）のリサイクルについて 循環型社会の構築に向け、環境省は一般廃棄物（ごみ）のリサイクル率の目標値を、平成 32 年度に 27%にする事を目指しているが、平成 27 年度の調査の結果、ごみのリサイクル率が 20.4%であることを明らかにしている 那覇市におけるごみのリサイクルの状況について、当局の所見を求める</p> <p>(1) 平成 27 年度一般廃棄物の排出及び処理状況調査における那覇市のごみのリサイクル率は、どうなっているか</p> <p>(2) ごみのリサイクルについて、現状と課題についてどのように認識しているか</p> <p>(3) 国のごみのリサイクル率について、平成 32 年度 27%目標の達成に向け、今後どのように取り組んでいくのか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成 29 年 6 月 7 日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	亀島 賢二郎 (なはの翼 【無所属G】)	1 久美橋について 2 にぎわいを生む公園整備について	(1) 当初の完成予定が遅れている理由と完成予定について (2) 何故、橋と道路に段差があるのか (3) 当初の事業費額と現在の事業費額、また、何故増えたのか伺う (4) 当初事業費の財源内訳額と、現在の事業費の財源内訳額について伺う (1) 新都心公園で、第1、第3日曜日に行われている日曜朝市、スタートして1年がたち、新たなにぎわいが生まれている。出店者が増え続けている中で、現状の場所から新都心公園（水の道）に移動すべきだと思うが、本市の見解を伺う (2) 公園を活用してバーベキュー等ができないか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（1日目） 平成29年6月7日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	坂井 浩二 (なはの翼 【無所属G】)	子ども行政について	<p>壺屋小学校の空き教室を活用し、放課後の子ども達の居場所として、学童クラブが設置運営されている。以下伺う</p> <p>(1) 空き教室の活用についての本市指針を伺う</p> <p>(2) 当該学童クラブの運営状況はどうなっているか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成29年6月7日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	平良 仁一 (新風会)	旧軍飛行場用地問題について	<p>(1) 字大嶺地域における旧軍飛行場用地問題解決事業の進捗について状況を伺う</p> <p>(2) 今後のスケジュール、予算はどのようになっているか、また、どのように進めていくのか伺う</p> <p>(3) 大嶺自治会館の建て替えが完了する時期はいつ頃を予定しているのか伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成29年6月7日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	高良正幸 (新風会)	行財政運営について	<p>城間市長の施政方針であり、また、第5次那覇市総合計画の基本構想案でもある「効果的で持続可能な行財政運営」について</p> <p>(1) 官民連携によるPPP・PFIの概要を伺う</p> <p>(2) 立地適正化計画の目的と概要を伺う</p> <p>(3) 都市公園法が改正され、今後施行されるが、そこで以下2点伺う</p> <p>① 都市公園法の改正は、どのような内容か伺う</p> <p>② 本市の民間事業者による地域活性化の取り組み状況を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成29年6月7日(水)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	渡久地 政作 (新風会)	<p>1 保育行政について</p> <p>2 ふるさとづくり寄附金(ふるさと納税)について</p>	<p>本市の保育所待機児童の現状と今後の対策等について以下伺う</p> <p>先日、平成29年度の本市の待機児童の速報値が新聞で報道されたが、あらためて城間市長就任後の本市の待機児童の推移と現状、その対策を伺う</p> <p>(1) 直近5カ年間の寄附の状況はどうなっているか</p> <p>(2) 寄附金の使途はどのように決めているのか</p> <p>(3) 寄附金はどのような事業に充当しているのか</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>